

キラキラ

…『キラキラ』の由来…NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

★目次★

- 1 P : きらり★NPO紹介「日本語談話室」
- 2 P : 活動報告 北九州市郷土史跡ガイドブック作成事業
- 3 P : 専門相談員のおんな話こんな話、イベント情報
- 4 P : センターからのお知らせ、NPO法人数・申請状況

環境未来都市北九州

NO:139 平成25年9月15日

きらり★NPO紹介

日本語談話室 代表 益尾 宣博氏にお聞きしました



日本語談話室 代表 益尾 宣博 氏

日本語談話室は、北九州市内や周辺に住む立場の違う外国人に日本語学習のお手伝いをしています。くつろいだ雰囲気の中、友達感覚で楽しく仲良く笑顔で日本語を勉強しています。

★ボランティア活動や日本語指導を始めた時期やきっかけは何ですか？

新聞記者時代の20代半ばから中国残留孤児の帰国支援活動を進め、一人の帰国を実現させたのが始まりです。日本語の指導は30代後半の2年半、久留米市在住の元孤児一家の子供3人のために家庭教師をしたのがきっかけです。

★日本語談話室の活動は何年になりますか？

創立は1992年10月で、間もなく22年目に入ります。今年の6月から拠点を八幡西生涯学習総合センターに移しました。

★現在何人ぐらいの方が参加していますか？

毎週2回、会員、学習者合わせて40人前後が参加しています。これまで最高の2010年度は年間96回開催で延べ1,846人、1回平均19.2人でした。

★具体的には、どのように日本語を教えているんですか？

基本は、マンツーマンです。希望に応じてテキストの用意もします。読み書きも教えています。それに受験勉強や日本語能力試験にも対応しています。できる限り、何でもしますよ。

★参加者は、どちらの国の方が多いいですか？

一番多いのは中国の方で、5割近くいますね。ほかにはベトナム、韓国、フィリピン、インドネシア、トルコ、エジプト、カナダ、イギリス、オーストラリアなどです。8~9割がアジアの人です。企業研修生や大学・大学院への留学生が多いですね。もちろん、日本人と結婚した女性もいますし、年配の方もたくさんいます。



原則的にマンツーマン指導を採用しています

★思い出に残る学習者さんは、いますか？

クリーニング会社でアルバイト中の30代後半の中国人学習者に、5年前、社長から正社員登用の話があったんです。本人は、アルバイトと正社員の身分の違いがわからず、迷っていましたが、でも、外国人の昇格話なんて異例でしょう。それで3週間かけて説得してやっと承諾を得ました。それが、1年後には中古の家を買ったんですよ。正社員だけにローンが組めたんです。びっくりするやら嬉しいやらです。

もう一人、企業研修生で来日し、合わせて200回ほど日本語談話室に通って来た20代前半の中国人がいます。彼は、日本語能力試験で、かつての1級と今のN1を受験し、4回目に見事合格したんですよ。日本語の勉強は独学と談話室だけです。

会話は1年半でペラペラになりましたが、N1合格と両立させるのはすごく大変なんです。今は上海の日本企業で通訳をしている彼が言うには、「私の人生、日本語談話室なくして、語れない」って。嬉しいこと言うでしょう。だから(外国の方への日本語指導)止められないんですよ。

★これからの目標を教えてください。

会員も学習者ももっと増えてほしいですね。これからも家庭的な雰囲気で行きたいです。



取材当日は、20名以上の参加者で賑わっていました

毎週土曜日午後1時~3時と日曜日午後2時~4時、黒崎コムシティ2階202会議室で開いています。参加も見学もできます。関心のある方はぜひ一度お越しください。

「北九州市郷土史跡ガイドブック作成事業」

～24年度NPO協働提案モデル事業～

NPO活動発表会

第136回 サポートセンターの日 2013年8月22日(木)

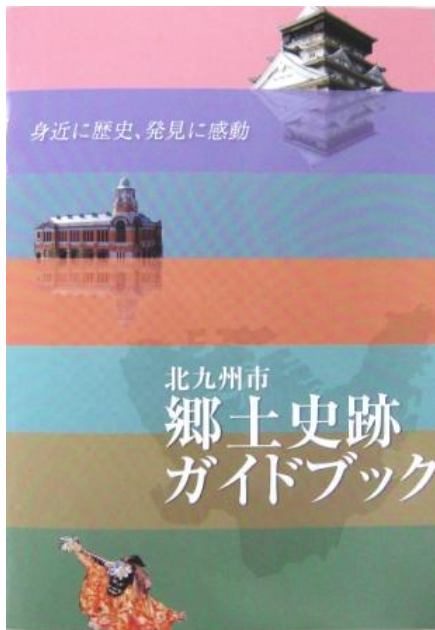
北九州市には古墳、城郭、近代化遺産など、たくさんの史跡、文化財があります。

その魅力を、もっと多くの方に知っていただきたいと、「北九州市の文化財を守る会」(以下、「守る会」と「市役所文化振興課」との「協働事業」で、郷土史跡ガイドブックの作成に取り組みました。作成は、役割を分担し、守る会はガイドブックの構成、原稿執筆などの内容面を担当、文化振興課は文化財の所有者等への協力要請や資料の提供などを担当して、進めました。



北九州市の文化財を守る会
廣崎 篤夫さん

身近に歴史、発見に感動



北九州市郷土史跡ガイドブックの表紙

また、これまであまり交流のなかった各区の郷土史会とも、これをきっかけに交流を深め、協働して取り組んだ結果、各会の情報や知識を集約した素晴らしいものができあがりしました。

今回は、このガイドブックの完成記念ということもあり、小倉城にまつわる歴史「幕末激動の北九州 高杉晋作と豊長戦争」と題して、話をいたしました。

なお、ガイドブックは市民センター、各区生涯学習センター、図書館等で閲覧できます。街道、古墳、城郭、近代化遺産、神社・仏閣、石碑、祭りの7つのカテゴリーに分けて、身近な史跡が紹介されています。ぜひ一度手に取られてご覧になってください。



ガイドブック完成記念講演会
「幕末激動の北九州 高杉晋作と豊長戦争」



北九州市郷土史跡ガイドブック 小倉城跡の紹介ページ

協力団体：小倉郷土会、長崎街道小倉城下町の会、若松郷土史研究会、戸畑郷土史会、八幡郷土史会、大里文化会、門司郷土会

イベント・ボランティア情報

◆◆第7回北九州無法松ツーデーマーチ◆◆

健康づくりはウオーキングから！
仲間や家族で、「健康の素晴らしさ」「北九州市の素晴らしさ」を再発見しませんか？

- 日時：9月28日（土）、29日（日）
- 開催場所：北九州市小倉北区・勝山公園
（スタート・ゴール会場）
- 事前申込み：9月26日（木）までに、大会事務局へ、専用の申込書兼振込用紙により参加費をお振込みください。
- 当日申込み：スタート前までに、大会会場の受付でお申し込みください。
- 申込み・問合せ先：
北九州無法松ツーデーマーチ実行委員会
TEL・FAX
653-2100



◆◆水辺とふれあいプロジェクト 海岸周辺清掃の参加募集◆◆

ゴミ問題を解決するために「多くの方々に河川・道路へ目を向けてもらおう！」という主旨から清掃活動を行います。

- 日時：9月29日（日）9：00～15：00
悪天候、中止の場合あり
- 集合場所：小倉航路乗り場前
8：00～8：30受付
※小倉北区浅野3-9-1
- 清掃範囲：北九州市小倉北区馬島の市道・海岸周辺
- 参加者：先着50名
ボランティア保険加入・船舶団体申込みのため、FAXで2週間前までに申込み下さい。
- 参加費：無料 ただし昼食・交通費（渡船代）は、自己負担をお願いします。
（島内は、飲食施設、売店等は、ありません）
※動きやすい服装でお越し下さい。
軍手・飲み物等は各自でご用意下さい。
- 申込み・問合せ先：馬島清掃団（担当：池本）
TEL873-3071
FAX873-3072
shinichi0830@mopera.net

助成金・賞情報

助成金名	ジャンル	団体名	締切
「こころを育む総合フォーラム」全国運動	子ども	こころを育む総合フォーラム 全国運動 事務局	9/30
2013年 「第17回 地球倫理推進賞」	教育・文化・医療・環境・国際	社団法人 倫理研究所「地球倫理推進賞」事務局	9/30
社会福祉事業研究開発基金	福祉・子ども	社会福祉法人 社会福祉事業研究開発基金	9/30
第26回 エフコープふくし助成金	福祉	エフコープ生活協同組合	10/31
2013年 花王・みんなの森づくり活動助成	環境・子ども	公益財団法人 都市緑化機構	10/31

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。 また、当センターの助成金コーナー（ラック）には紙ベースでの情報を設置しております。

大久保 大助（月曜日担当）

専門相談員さんによるあんな話、こんな話



特定非営利活動法人 KID's work（きっすわーく）の大久保大助です。これを読まれているみなさんと同様、自分たちの想いを形にすべく仲間と共に活動をしている1人です。今回は、3回に渡ってコラムを書く機会をいただきましたので、まずは、団体紹介をさせていただきます。

KID's work は、2008年4月に任意団体として設立しました。その後、事業の幅も広がってきたので2012年3月に法人化しました。主な事業は、子どもを対象とした体験活動です。夏休み4泊5日の「馬島きっすわーくキャンプ」を始め、子どもたちが合宿して、羽釜でご飯を炊く、薪でお風呂を焚くなど昔の暮らしを体験しながら通学する「くらしまるごと体験宿」、小屋や塀を作るなどの本格的な大工工事に挑戦する「こども匠塾」などがあります。また2年前より、社会参加に困難を抱える若者たちへの支援として様々なプログラムも実施しています。

私たちの事業は、自主事業（参加費+助成金）として実施しているものと、協働事業（補助金）として実施しているものもあります。次号では昨年度、北九州市の青少年課と実施した協働事業についてご紹介したいと思います。



真剣な表情で塀を作る子どもたち

- ・お気軽に相談にお越し下さい。電話での予約もできます。
- ・相談時間は、次のとおりです。
平日 17:00～21:00 日・祝日 15:00～19:00
- ・都合により曜日を交代している場合があります。交代はホームページで確認できます。

専門相談員 曜日別相談内容のご案内

【日曜日】 笹田千裕：音楽を通じた育成支援、いじめ・引きこもり
【月曜日】 大久保大助：子どもの健全育成、体験活動の企画・運営
【火曜日】 服部祐充子：多文化共生のまちづくり、国際理解活動
【水曜日】 内田満：健康・運動・NPOのマネジメント支援
【木曜日】 田中良幸：認知症・高齢者等の介護マネジメント
【金曜日】 木村智子：高齢者介護、障害児支援
【第1.3.5土曜日】 野口和夫：本の朗読を通じたコミュニケーション
【第2.4土曜日】 馬場幸子：心の健康支援、心理カウンセリング

NPO法人数・設立申請状況 (平成25年8月31日現在)

北九州市所轄のNPO法人数 268団体

※北九州市に主たる事務所があっても、その他の事務所が市外にある場合は、北九州市の所轄にはなりません。

設立認証申請中の団体名

- ◆いきいき薬膳研究会
- ◆九州くらしサポート
- ◆西日本青少年教育支援センター
- ◆ファームイノベーショングループ
- ◆咲楽

※縦覧期間中の団体の定款等の情報を、市民活動サポートセンターのHPで見ることができます。

◆会計などでお困りのNPO法人の皆様へ

～税理士相談のご案内～◆(無料)

○毎月第2・第4水曜日に、税理士が、会計や税務に関する疑問・相談にお答えしています(予約制)。

今月は9月25日(水)です。

来月は10月9日(水)と23日(水)になります。

□お申込み・詳細は、市民活動サポートセンターまで。

◆認定を目指すNPO法人の皆様へ

～認定制度説明会のご案内～◆(無料)

○日時：9月25日(水) 10:30~12:00

次回は、10月23日を予定しています。

□お申込み・詳細は、市民活動サポートセンターまで。

「北九州 ひとみらいプレイス」って何?

「北九州 ひとみらいプレイス」は、黒崎のコムシティに入居している目的や機能の異なる複数の施設が、「人づくり支援」という共通の目標をめざす「複合施設」です。

市民活動サポートセンターも、その施設の一つです。

今度、11月6日(水)~11月12日(火)で、ひとみらい交流ウィーク「プレイス交流際」を開催します。

施設を利用されている皆様の日頃の活動や成果の発表、講演会、セミナー等を予定しています。

今後の活動の参考のためにも、是非、交流際においでください。お待ちしております。



◆サポートセンターのお申込みの電話・ファックス番号は◆

TEL 093-645-3101 FAX 093-645-3102

◇北九州市市民活動サポートセンター

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ3階

TEL 093-645-3101 FAX 093-645-3102

◆NPO法人に関する相談・書類受付(要予約)、市民活動・ボランティア等に関する相談、印刷機等の利用(要登録)など

●ご利用は、月~土曜《10時~21時》、日曜・祝日《10時~19時》
(毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始休館)

◇北九州市市民活動サポートセンター・ムーブサテライト

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4 ムーブ1階
TEL 093-562-5309

◇NPO法人関係の相談・書類受付(要予約)、市民活動・ボランティア等に関する相談、印刷機等の利用(要予約・登録)など

○ムーブサテライトは、火曜と金曜だけ、職員がおります。

利用に関する詳細は、ホームページをご覧ください。電話やメール等でお尋ねください。

HP(キラキラネット) <http://www.kirakirakitaj.jp>

メールアドレス support3@axel.ocn.ne.jp

編集後記

先日、沖縄に行きました。今回は「まちまーい」というボランティアガイドと那覇の街を巡るツアーに参加して、街歩きをしてきました。午前中は「那覇の市場(マチグラー) 迷宮めぐり」に参加。第一牧志公設市場を中心に縦横無尽に広がる迷路のようなアーケード街を散策して、沖縄の食や生活文化にふれてみました。そして、18時スタートの「首里・ゆったり・夕暮れ散歩」では夕暮れ時のトワイライトタイムを楽しみながら、首里城や琉球王朝の歴史に触れました。巧みなガイドさんのお話を聞きながら、さらに、ライトアップされた首里城の美しさ、また、そこから見る那覇の夜景の見事さにびっくり。ガイド本では知ることのない、地元の方とふれ合う良い旅をさせて頂きました。 by パックン